

金井中だより

令和3年12月24日

第8号

校長 仙北屋正樹

12月の 言い方	英語	December (ディセムバー)	川の言い方	River (リバー)
	スペイン語	Deciembre (ディエンブレ)		Rio (リオ)

全員がICTを使って生徒総会を行いました。

今年も間もなく終わろうとしています。先日、今年の漢字が発表されました。「金」でしたよね。やはり、今年の日本最大のイベントは東京オリンピックでした。コロナ禍の中で日本国民にたくさんの方の勇気を与えてくれました。だから、金メダルは「金」なんです。学校も今年もコロナには振り回されました。その中で、学習にたくさんの方の影響を与えてくれたのが、「クロムブック」でした。教室を回っていき、授業もあなさんのように、クロムブックを使って授業をしてもらいます。みなさんの様子が見られます。ぜひ、その様子を守りながら、みなさんの様子を見たいと思います。実は、10月この行事で、全校生徒がクロムブックを使っての生徒総会を開きました。通常で、体育館で行うのですが、やはり密になることを避けたので、委員会が報告を聞き、今回は全員が個別のクロムブックで各自の報告を、その場で今までの様子や今後の予定など、心配を告げたり、配書したり、送りました。その後、各教室の様子を見てもらいました。画像をみている姿は、誰かがとらみると、企業で行われている研修会の雰囲気です。黒板に映しだされるときも、生徒のみなさんはよくみているのですが、それ以上の集中力を感



ただ、「クロムブック」はうまく使えば素晴らしい機器ですが、使い方を間違えれば人に迷惑をかける機械にかわってしまいます。最近のニュースでも友人とのトラブルには、必ずSNSやツイッターなどが登場し、そこに書き込まれたことが原因となることが多いです。また、それが発展して事件に巻き込まれることもあるようです。SNSに書き込んだりしたことは消えることはありません。また、一つの犯罪に発展することもあるのです。十分気を付けて下さい。

クロムブックを持ち帰ったご家庭から「ゲームばかりやって困ってしまいます」というお電話をいただいたことがあります。学校から生徒のみなさんにお渡ししてあるものは、皆さんに町田市が貸しているものです。使う目的は「学習用」のみです。ゲームをやったり友達との会話を楽しんだりするものではありません。もちろん、インターネットも学習に関することだけしか調べてはいけません。先生たちは、みなさんを信じてクロムブックを家庭に持ち帰らせています。ぜひ、約束を守ってください。保護者の皆様にはお願いです。クロムブックを持ち帰らせた時は、下記のルールをしっかりと守るように、ご家庭でも話してください。お願いします。

クロムブックの使い方ルール

- ・学習目的以外には、絶対使わない。
- ・友達との連絡、無用なインターネット検索は行わない。
- ・自分の個人情報、他人の個人情報、画像や動画を拡散させない。

・別紙でクロムブックの使い方を説明しています。必ず読んでください。

体育館に、再びプラネタリウム出現！

12月17日（金）の1時間目から4時間目まで、3年生は体育館に設置されたプラネタリウムで天文の授業を行いました。この企画は以前から行っていたもので、知っている人もいるかもしれませんが、なかなか行くことはできません。そこで、渡邊亮介さんというプロの方を招いて授業をしてもらうことを企画しました。体育館に入ってきた3年生は、突然体育館に出現したプラネタリウムにびっくりしたようです。簡単な説明を受けて中に入っていく姿は、まるでディズニーランドのアトラクションへ入っていくように、わくわくしている表情でした。



内部に入ると、地上の様子はどこかで見たような景色です。なぜかというところ、あらかじめ渡邊さんが校庭の真ん中に360度撮影ができるカメラを設置して撮影した画像を、プラネタリウム内に投影していたのです。だから、この日に映し出された星が、実際にどこから出てくるのかもわかるようになっていたのです。渡邊さんの説明は、とてもわかりやすく、時間の過ぎていくのを忘れてしまうようでした。3年生のみなさんも天体に興味をわいてきたのではないのでしょうか。1・2年生のみなさんもプラネタリウムの中に入ってみたいですね。大丈夫です。卒業するまでには、金井ランド・プラネタリウムアトラクションに招待してあげますから楽しみにして下さい。

渡邊さんは、よく薬師池で天体についてのイベントを開催されています。今季節は星がよく見える季節のようですから、イベントがあったら出かけてみてください。

1年生が学習発表展示会を開催しました。

1年生の保護者の皆さんは、三者面談に来校された際に、廊下に掲示されていた様々な作品をご覧になりましたでしょうか。1年生も月日が過ぎるごとに中学生らしくなってきました。その作品も、生徒一人一人が真剣に取り組んだものばかりでした。習字の作品が掲示されていましたが、とても立派に書けていました。墨で字を書くことは、これからだんとなくなってしまうと思います。高校へ進めば、書道は選択科目になりますので、もう一生書かない生徒もいるはずですが、外国の方は、墨で漢字を色紙に書くことも喜んでくれます。中学校生活で一生懸命練習して、その技術を身につけてください。展示作品は以下の通りでした。作品は持ち帰ると思いますので、改めて見てあげてください。



展示内容

- ・英語・・・身近な人を紹介しよう（英語です）
- ・国語・・・書写「天地」
- ・理科・・・「調べ学習コンテスト」
- ・社会・・・「身近な地域の歴史レポート」
- ・総合・・・「職業調べ」

表彰のお知らせ

・表彰の続きは第9号でお知らせします。お待ちください。

税の作文・標語・・・町田税務署長賞（作文） 野寺結衣（3年）
町田市長賞（作文） 横山菜々子（3年）
町田関税会特別賞（標語） 小松凜音（3年）

全日本学生児童発明くふう展・・・入選 小荒井千響（3年）
全国書画展覧会書の部・・・金賞 佐野花奈（1年）
金賞 田辺唯愛（1年）

サッカー都大会出場・・・ベスト32進出 サッカー部

町田市ソフトテニス新人大会 男子団体戦優勝
（大隅・小川・高田・梅澤・隈部・三森・佐久間・齋藤）

東京都ソフトテニス新人大会 男子団体ベスト16進出
（大隅・小川・隈部・三森・高田・梅澤・日置・佐久間・齋藤・丹羽）